

| | | | |
|-------------------|--------------|-----|--------------|
| 資料提供 令和4年11月2日 | | | |
| 課名 | 自然環境課 | 課名 | 港湾振興課 |
| 担当者 | 鶴田 | 担当者 | 上場 |
| 電話 | 082-513-2933 | 電話 | 082-513-4019 |
| 内線 | 2930 | 内線 | 4018 |

福山港から搬出されたコンテナでヒアリが確認されました

令和4年10月25日(火)に福山港から岡山県井原市の民間事業者敷地内に運び込まれたコンテナからアリが発見され、専門家による同定の結果、特定外来生物ヒアリと確認されました。

本件は、令和4年10月19日(水)に資料提供したとおり、広島県福山港でヒアリが確認されたことを受けて、発見箇所周辺に置かれていたコンテナについて注意喚起を行っていたところ、福山港で陸揚げされ、陸路で岡山県井原市の事業者敷地に搬入されたコンテナの開封時に多数のアリが確認されたものです。

当該コンテナは直ちに閉鎖し、コンテナ外にこぼれ落ちた個体は直ちに殺虫されました。福山港に返送された後にコンテナ内の殺虫作業を行った際には、女王アリ4匹以上を含むヒアリ10,000匹以上が発見されました。

1 今回確認されたヒアリについて

確認されたアリは、ヒアリの働きアリ10,000匹以上、女王アリ4匹以上、複数の雄アリ及び蛹です。

2 対応状況

- (1) コンテナ内で発見された個体が非常に多いことから、当該コンテナについてより強力な燻蒸を実施する予定です。
- (2) 福山港におけるコンテナ貨物の輸送等の関係者に対し、ヒアリが確認された旨及び納入先での確認、環境省・県への通報について、再度周知徹底します。
- (3) 環境省と連携し、コンテナターミナル内の調査、防除を継続します。
- (4) 環境省において、福山港国際コンテナターミナルの周辺2キロメートル程度の範囲の調査を実施予定です。

別紙

1 経緯

- 9/15(木) ベトナムホーチミン港から当該コンテナを積載した船舶が出航。
- 9/18(日) 経由地の香港港に到着。
- 10/3(月) 別のコンテナ船に積み替えられ、香港港を出港。
- 10/12(水) 福山港に入港し、コンテナを陸揚げ。
- 10/25(火) 福山港から陸路にて岡山県井原市の民間事業者敷地へ搬入。
コンテナを開封したところ、多数のアリを確認したため作業を中断し、直ちにコンテナを閉鎖して、コンテナ外にこぼれ落ちた個体を殺虫処理。コンテナは福山港に返送され、福山港周辺の事業者敷地に蔵置。
- 10/26(水) 中国四国地方環境事務所により、岡山県井原市の民間事業者敷地の確認調査を実施したところ、ヒアリの確認はなし。福山港周辺の事業者敷地において蔵置されているコンテナを確認したところ、周辺に逸出している十数個体を確認し、殺虫処理。
- 10/27(木) 環境省が専門家に同定を依頼。
- 10/28(金) 荷主により当該コンテナ内部の燻蒸殺虫処理を実施。その際に、コンテナ内部で10,000匹以上のアリを確認。
- 10/31(月) 専門家が当該アリについて、ヒアリであることを確認。

2 注意事項

- ヒアリを刺激すると刺される場合があります。
- ヒアリが生息している可能性があるような場所（緑地帯の土や、芝生の土等）には、安易に手を入れないようにしてください。
- ヒアリと疑われるような個体や巣を見つけた際には、刺激（アリを踏もうとしたり、巣を壊したり等）しないでください。
- 刺された場合の対応について
 - ・少しでも異常を感じたら、最寄りの病院を受診してください。
 - ・受診の際には、アナフィラキシー（重度のアレルギー反応であること）の可能性もあるため、「アリに刺されたこと」を伝えてください。
- ヒアリと思われる個体を発見した場合の連絡先

| 名 称 | 連絡先 |
|---|--|
| 環境省ヒアリ相談ダイヤル ■受付時間：9時00分～17時00分(12/29～1/3除く) | 電話：0570-046-110 【IP電話の場合】 06-7634-7300 |
| 広島県 自然環境課 野生生物グループ | 082-513-2933 |

※今回確認されたヒアリ

〔環境省提供〕

